資 料 編

資 料 編

1 対象施設一覧

施設分類			施設番号	施設名	※1 延床面積（㎡）	棟数	※2 建築年度	※3 構造	※4 備考（複合施設）
大分類	中分類	小分類							
A 学校教育系施設	学校	小学校	A-1	東秋留小学校	4,922.00	10	1966	RC	
			A-2	多西小学校	4,540.50	9	1965	RC	
			A-3	西秋留小学校	4,207.00	10	1970	RC	
			A-4	屋城小学校	4,147.00	6	1970	RC	
			A-5	南秋留小学校	4,772.00	6	1973	RC	
			A-6	草花小学校	5,762.00	8	1974	RC	
			A-7	一の谷小学校	3,925.00	6	1975	RC	
			A-8	前田小学校	4390.53	7	1976	RC	
			A-9	増戸小学校	5035.25	12	1973	RC	○五日市児童館増戸分館
			A-10	五日市小学校	5756.99	12	1970	RC	○五日市児童館 ○五日市第１学童クラブ
		中学校	A-11	秋多中学校	7,212.00	13	1964	RC	
			A-12	東中学校	7,951.00	8	1972	RC	
			A-13	西中学校	6,887.00	9	1978	RC	
			A-14	御堂中学校	6,355.00	10	1982	RC	
			A-15	増戸中学校	4,955.00	8	1977	RC	
			A-16	五日市中学校	6,002.00	16	1962	RC	
	その他教育施設	学校給食センター	A-17	秋川第1学校給食センター	947.40	2	1970	RC	
			A-18	秋川第2学校給食センター	571.90	2	1976	S	
			A-19	五日市学校給食センター	666.86	1	1971	S	
B 市民文化系施設	集会施設	学習等供用施設	B-1	二宮地区会館	531.11	1	1972	RC	
			B-2	千代里会館	531.77	1	1974	RC	
			B-3	御堂会館	590.26	1	2000	RC	
			B-4	鳥居場会館	499.25	1	1978	RC	
			B-5	玉見会館	563.18	2	1981	RC	
			B-6	野辺地区会館	506.86	1	1984	RC	○前田児童館 ○前田学童クラブ
			B-7	草花台会館	432.44	1	1986	RC	
			B-8	楓ヶ原会館	498.95	1	1989	RC	
			B-9	増戸会館	142.18	2	1984	RC	○中央図書館増戸分室 ○増戸第１･第２学童クラブ
		コミュニティ会館	B-10	小宮会館	268.19	1	1985	RC	
			B-11	戸倉会館	282.44	1	1989	RC	
			B-12	代継会館	190.70	1	1973	RC	
			B-13	北伊奈会館	159.21	1	1993	木	
		その他会館	B-14	五日市会館	1,067.80	1	1959	SRC	
			B-16	五日市地域交流センター	2,196.53	0	1983	RC	◆市役所五日市出張所
	文化施設	ホール	B-15	秋川キララホール	3580.16	1	1989	RC(S)	

施設分類			施設番号	施設名	※1 延床面積（㎡）	棟数	※2 建築年度	※3 構造	※4 備考（複合施設）
大分類	中分類	小分類							
C 社会教育系施設	図書館		C-1	中央図書館	7525.06	2	2006	RC	
			C-2	東部図書館エル	1375.22	1	2004	RC	
			C-3	五日市図書館	822.83	1	1978	RC	
			C-8	中央図書館増戸分室	366.94	0	1984	RC	◆増戸会館 ○増戸第 1・第 2 学童クラブ
	博物館等		C-4	あきる野ルピア	2,914.00	1	1995	RC	
			C-5	二宮考古館	396.57	1	1989	木	
			C-6	五日市郷土館	1020.25	2	1980	S(RC)	
	公民館		C-9	中央公民館	3053.52	0	1979	RC	◆秋川体育館
D スポーツ・レクリエーション施設	スポーツ施設		D-1	いきいきセンター	1153.29	1	1992	RC	
			D-2	秋川体育館	6006.01	5	1979	RC	○中央公民館
			D-3	総合グラウンド（クラブハウス）	190.77	6	1995	木	
			D-4	市民球場	878.25	5	1983	RC	
			D-5	市民プール	1453.89	1	1996	S	
			D-6	油平クラブハウス	306.60	1	2005	S	
			D-7	山田グラウンド（管理事務所）	198.58	3	1987	RC	
			D-8	五日市ファインプラザ	5477.77	1	1990	RC(S)	
			D-9	小和田グラウンド（休憩所）	70.39	1	1997	木	
	レクリエーション施設		D-10	秋川渓谷瀬音の湯	2901.45	2	2006	RC、木	
			D-11	ふるさと工房五日市	1295.66	3	1985	S	
			D-12	小宮ふるさと自然体験学校	2,114.00	7	1964	RC	
			D-13	秋川渓谷戸倉体験研修センター「戸倉しろやまテラス」	2,834.00	4	1984	RC	
E 産業系施設	産業系施設		E-1	秋川ファーマーズセンター	1173.46	6	1993	木	
			E-2	農業会館	400.77	2	1980	RC	
F 子育て支援施設	幼保・こども園	保育園	F-1	屋城保育園	462.90	1	1971	RC	
			F-2	神明保育園	441.15	1	1977	RC	
			F-3	すぎの子保育園	276.46	1	1968	S	
	幼児・児童施設	児童館	F-4	南秋留児童館	165.91	1	1981	RC	○南秋留第 1・2 学童クラブ
			F-5	若竹児童館	183.36	1	1974	RC	○若竹学童クラブ
			F-7	多西児童館	254.75	1	1992	RC	○多西第 1・2 学童クラブ
			F-8	一の谷児童館	199.48	1	1984	RC	○一の谷学童クラブ
			F-10	若葉児童館	166.31	1	1976	RC	○若葉学童クラブ
			F-11	五日市児童館	155.70	0	1970	RC	◆五日市小学校 ○五日市第 1 学童クラブ
			F-12	五日市児童館増戸分館	98.75	0	1973	RC	◆増戸小学校
		児童館類似施設	F-6	屋城児童館	183.40	1	1982	RC	○屋城学童クラブ
			F-9	草花児童センター	234.23	1	1985	S	○草花第 1・2 学童クラブ
			F-13	前田児童館	122.50	0	1984	RC	◆野辺地区会館 ○前田学童クラブ
		学童クラブ	F-14	五日市第 1 学童クラブ	157.31	0	1970	RC	◆五日市小学校 ○五日市児童館
			F-15	五日市第 2 学童クラブ	99.38	0	1989	RC	◆五日市保健センター
			F-16	増戸第 1・第 2 学童クラブ	145.51	0	1984	RC	◆増戸会館 ○中央図書館増戸分室

施設分類			施設番号	施設名	※1 延床面積（㎡）	棟数	※2 建築年度	※3 構造	※4 備考（複合施設）
大分類	中分類	小分類							
F 子育て支援施設	幼児・児童施設	学童クラブ	F-17	秋留台学童クラブ	63.90	0	1971	RC	◆福祉会館（庁舎別館）
			F-18	南秋留第 1・2 学童クラブ	165.91	0	1981	RC	◆南秋留児童館
			F-19	若竹学童クラブ	183.36	0	1974	RC	◆若竹児童館
			F-20	屋城学童クラブ	183.40	0	1982	RC	◆屋城児童館
			F-21	多西第 1・2 学童クラブ	254.75	0	1992	RC	◆多西児童館
			F-22	一の谷学童クラブ	199.48	0	1984	RC	◆一の谷児童館
			F-23	草花第 1・2 学童クラブ	234.23	0	1985	S	◆草花児童センター
			F-24	若葉学童クラブ	166.31	0	1976	RC	◆若葉児童館
			F-25	前田学童クラブ	122.50	0	1984	RC	◆野辺地区会館 ○前田児童館
G 保健・福祉施設	高齢福祉施設		G-1	萩野センター	367.67	1	1994	RC	
			G-2	開戸センター	362.04	1	1994	S	
			G-3	五日市センター	542.29	2	1999	RC	
	障がい福祉施設		G-4	秋川健康会館	671.69	1	1980	RC	
			G-5	希望の家	307.46	1	1987	S,RC	
	保健・福祉施設		G-6	秋川ふれあいセンター	3834.21	1	1993	RC	
			G-7	保健相談所	594.45	3	1984	RC	
			G-8	五日市保健センター	720.00	1	1989	RC	○五日市第 2 学童クラブ
	その他福祉施設		G-9	菅生交流会館	470.37	3	1973	RC	
			G-10	秋川流域病児・病後児保育室「ぬくもり」	158.14	1	2017	木	
H 行政系施設	庁舎等		H-1	市役所（本庁舎）	15060.65	5	2000	SRC	
			H-2	福祉会館（庁舎別館）	1,349.10	1	1971	RC	○秋留台学童クラブ
			H-3	市役所五日市出張所	2,218.88	3	1983	RC	○五日市地域交流センター
			H-4	旧五日市出張所西庁舎	285.48	1	1995	S	
	消防施設		H-5	消防団第1分団第1部詰所	99.60	1	1997	S	
			H-6	消防団第1分団第2部詰所	97.14	1	2002	RC	
			H-7	消防団第1分団第3部詰所	99.82	1	2004	RC	
			H-8	消防団第2分団第1部詰所	98.14	1	2003	S	
			H-9	消防団第2分団第2部詰所	102.00	1	1995	S	
			H-10	消防団第2分団第3部詰所	99.56	1	2000	S	
			H-11	消防団第3分団第1部詰所	49.00	1	1985	S	
			H-12	消防団第3分団第2部詰所	82.41	1	1998	S	
			H-13	消防団第4分団本部詰所	99.82	1	2012	S	
			H-14	消防団第4分団第1部詰所	99.38	1	2020	木	
			H-15	消防団第4分団第2部詰所	66.58	1	1996	S	
			H-16	消防団第4分団第3部詰所	92.40	1	1999	S	
			H-17	消防団第4分団第4部詰所	58.00	1	1987	S	
			H-18	消防団第4分団第5部詰所	100.02	1	2004	RC	

施設分類			施設番号	施設名	※1 延床面積（㎡）	棟数	※2 建築年度	※3 構造	※4 備考（複合施設）
大分類	中分類	小分類							
H 行政系施設	消防施設		H-19	消防団第5分団本部詰所	93.31	1	2001	RC	
			H-20	消防団第5分団第1部詰所	98.23	1	2010	RC	
			H-21	消防団第5分団第2部詰所	94.24	1	2008	RC	
			H-22	消防団第5分団第3部詰所	44.16	1	1985	S	
			H-23	消防団第5分団第4部詰所	68.84	1	1997	S	
			H-24	消防団第5分団第5部詰所	52.98	1	1990	木	
			H-25	消防団第5分団第6部詰所	49.00	1	1986	S	
			H-26	消防団第6分団本部詰所	91.16	1	1992	S	
			H-27	消防団第7分団本部詰所	93.28	1	2003	RC	
			H-28	消防団（旧）第6分団第1部詰所	51.32	1	1982	S	
			H-29	消防団（旧）第7分団本部詰所	81.42	1	1998	RC	
			H-30	消防団（旧）第7分団第1部詰所	61.90	1	1991	RC	
I 公営住宅	市営住宅		I-1	雨間ハイツ	1,549.90	3	1992	RC	
			I-2	秋留野ハイツ	3842.65	3	1989	RC	
			I-3	山田ハイツ	1759.22	4	1998	RC	
			I-4	伊奈ハイツ	1231.41	4	2002	RC	
			I-5	草花公園タウン	5,531.60	15	2014	RC	
J その他の建築系公共施設	その他の建築系公共施設	公衆便所	J-1	秋川駅北口公衆便所	61.00	1	1991	S	
			J-2	東秋留駅前公衆トイレ	19.97	1	1993	S	
			J-3	武蔵引田駅前公衆トイレ	28.80	1	1996	S	
			J-4	武蔵増戸駅前公衆トイレ	24.92	1	1993	木	
			J-5	武蔵五日市駅前公衆トイレ	61.91	1	1998	RC	
		その他	J-6	草花公園クラブハウス	116.64	1	1992	木	
			J-7	旧秋川図書館	925.17	2	1972	RC	
			J-8	資源回収倉庫	170.00	1	1970	RC	
合計			136 施設 （単独又は複合施設の代表施設：118 施設）		194,286.97	327			

※1　延床面積は、施設の占有面積です。
※2　建築年度は、主な建物の建築年度です。
※3　構造は、主な建物の構造です。
※4　複合施設は、◆代表施設、○代表施設以外を表します。

注１　対象施設は、基本的には施設の所管単位で整理しています。ただし、複合施設のうち、設置条例で場所を指定している施設については、「○代表施設以外」に整理しています。
注２　延床面積及び建物棟数には、施設を構成する事後保全の対象建物の面積及び棟数をそれぞれ含みます。

2 劣化調査票様式

H-1_1あきる野市役所
あきる野市役所本庁舎

建物調査シート（劣化調査）　【現地調査票】

施設名称	あきる野市役所			施設棟番号	H-1-1
棟番号	棟名称	延床面積	構造	建築年	経過年数
1	あきる野市役所本庁舎	14470.8	SRC	2000 (H12)年	18

記入者	所属		氏名		記入日	

区分	劣化事象	局所、部分的な場合	コメント	評価
外壁	□ 内部鉄筋の露出	局所的 □		
	□ タイル等のはく落、えぐれ（落下物の危険）	局所的 □		
	□ 仕上材のはがれ、ふくれ、錆汁、ひび、目地劣化	局所的 □		
	□ 白華、汚れ、苔、変退色、チョーキング	-		
外部開口部	□ 扉・窓の開閉不良（がたつき、変形）	局所的 □		
	□ 扉・窓周りの錆・腐食・変形	局所的 □		
	□ ガラス等の割れ、欠損、ひび等	-		
外部雑	□ 外部天井の欠損、腐食、雨漏り	局所的 □		
	□ 外部天井の仕上材のはがれ、ふくれ、白華、汚れ等	局所的 □		
	□ 外部床の損傷、沈下等	局所的 □		
	□ 屋外階段の腐食、さび、欠損、ぐらつき等	局所的 □		
	□ 屋外階段の仕上材のふくれ、ひび、汚れ、目地劣化	局所的 □		
	□ 雨樋の欠け、汚れ、取付金具の損傷、詰り（草など）	局所的 □		
	□ スロープ手すりぐらつき、誘導ブロック損傷等	-		
屋根・屋上	□ （勾配屋根）屋根葺材の変形、乱れ、錆、損傷、腐食	局所的 □		
	□ （露出防水）防水層（シート、ゴム）のふくれ、めくれ、破れ	局所的 □		
	□ （保護防水）保護モルタルのはく離、ひび、目地劣化	局所的 □		
	□ （屋上防水）汚れ、水溜り、清掃不良、排水口詰り	局所的 □		
	□ 屋根・屋上を目視点検できない	-		
	□ パラペット・笠木等のはく落・脱落、手すり、タラップ等工作物の錆、ぐらつき	-		
建物内部	□ 壁・床・天井の仕上材のはがれ、ひび、亀裂、欠け、たわみ	局所的 □		
	□ 天井や壁に雨漏り、漏水（現在も発生）	局所的 □		
	□ 天井や壁に雨漏り、漏水痕（現在は発生していない）	局所的 □		
	□ 扉・窓周りの漏水・結露	局所的 □		

※全体的又は複数箇所見られるものにチェックする（局所的、部分的な場合は該当欄にもチェック）。外壁は東西南北いずれか1面以上に全体的にあれば「全体的」とする。建物内部は、1フロア以上において複数箇所見られる場合は「全体的」とする。

総合劣化度
/100点

1/1

建物調査シート（劣化調査）　【事前調査票】

施設名称	あきる野市役所			施設棟番号	H-1-1
棟番号	棟名称	延床面積	構造	建築年	経過年数
1	あきる野市役所本庁舎	14470.8	SRC	2000 (H12)年	19

記入者	所属		氏名		記入日	

1. 建築　→事前調査票(問診票)を参照

事前確認（あれば記入）	・雨漏り、漏水		□ あり(場所・内容)→	
	・外壁・屋根瓦等の落下・飛散の懸念		□ あり(場所・内容)→	
	・扉・窓の開閉不良(がたつき、開かない等)		□ あり(場所・内容)→	
	・特定建築物定期調査(建築基準法12条)		□ 対象(実施している)→	直近の実施年度→
直近の工事履歴	屋上・屋根防水	年度	箇所・内容	
	外壁塗装	年度	箇所・内容	
	窓・扉取替	年度	箇所・内容	

2. 設備

区分	中区分	該当※1	改修年度※2	劣化・不具合事象※3		改修や不具合の内容	評価
電気設備	受変電設備	□		□	保守業者等からの指摘事項		
	(キュービクル、分電盤)	□		□	電気を日常使用する上での不具合(ブレーカーがすぐ落ちる等)		
	非常用電源、予備電源	□		□	保守業者等からの指摘事項		
	(発電機、蓄電池)	□		□	使用上の不具合		
	太陽光発電設備	□		□	保守業者等からの指摘事項		
		□		□	日常使用上の不具合		
	照明、放送、通信、セキュリティ等	□		□	保守業者等からの指摘事項		
		□		□	日常使用上の不具合(暗い、故障している等)		
給排水衛生設備	ボイラー	□		□	保守業者等からの指摘事項		
	(暖房用、給湯用)	□		□	ボイラーを日常使用する上での不具合(異音、温度調節不良等)		
	冷暖房機	□		□	保守業者等からの指摘事項		
	(エアコン、ヒータ、熱風炉、床暖房、自動制御)	□		□	日常使用上の不具合(異音、異臭、温度調節不良等)		
	給水設備	□		□	保守業者等からの指摘事項		
	(受水槽、高置水槽、直結水道、配水管、ポンプ)	□		□	日常使用上の不具合(漏水、異臭、出が悪い等)		
	排水設備	□		□	保守業者等からの指摘事項		
	(トイレ、洗い場)	□		□	日常使用上の不具合(漏水、異臭、詰り等)		
防火設備	防火扉・排煙機	□		□	保守業者等からの指摘事項		
		□		□	3年間の間に防火扉や排煙窓の開閉作動を確認していない		
その他※4	設備名:	□		□	保守業者等からの指摘事項		
		□		□	日常使用上の不具合		

※1　該当…上段■:有、下段■:無、上下共□:不明
※2　改修年度に記載する工事の内容は、各設備の大規模改修に相当する工事(機器更新・入替、刷新、新規設置等)とし、一部部品の交換、修繕、一部分の入替等は除きます。(1つしかない大きな機器のオーバーホールを含めることとします)
※3　保守業者等からの指摘等　…耐用年数切れ、交換部品がない、社会的要請・新基準等への対応が必要など
日常使用上の不具合…異音、異臭、色・味の変化、温度調整不良、漏水、詰り、不快感、不便、故障頻発、使用中止など
※4　その他設備…プール、浴槽、舞台装置、厨房機器、焼却炉など

３ 更新費用試算条件（補足条件）

更新費用試算で採用している建物類型別の部位構成比率及び部位修繕における改修範囲比率は以下のとおりです。

部位の単価構成比率及び改修範囲比率

＜類型別の部位構成比率＞

No	1	2	3	4	5	6	7	8	9
分類 / 部位	庁舎・図書館等	スポーツ・レク等	旧校舎	非木造	木造（非木造同等）	木造（通常）	簡易（木造、非木造）	事後 1	事後 2
屋根・屋上	3.50%	3.50%	3.50%	3.50%	3.50%	3.50%	3.50%	3.50%	3.50%
外壁	2.00%	2.00%	2.00%	2.00%	2.00%	2.00%	2.00%	2.00%	2.00%
外部開口部	8.90%	8.90%	8.90%	8.90%	8.90%	8.90%	8.90%	8.90%	8.90%
外部雑（その他）	0.90%	0.90%	0.90%	0.90%	0.90%	0.90%	0.90%	0.90%	0.90%
内装・内部雑	20.00%	20.00%	20.00%	20.00%	20.00%	20.00%	20.00%	20.00%	20.00%
内部窓・扉	2.40%	2.40%	2.40%	2.40%	2.40%	2.40%	2.40%	2.40%	2.40%
電気設備	8.00%	8.00%	8.00%	8.00%	8.00%	8.00%	8.00%	8.00%	8.00%
給排水衛生	3.80%	3.80%	3.80%	3.80%	3.80%	3.80%	3.80%	3.80%	3.80%
空調	3.50%	3.50%	3.50%	3.50%	3.50%	3.50%	3.50%	3.50%	3.50%

注 更新単価における部位別の構成比率は、実際の建設工事等を参考として設定しています。

＜類型別の部位構成比率＞

部位	部位修繕改修範囲比率
屋根・屋上	1.00
外壁	1.00
外部開口部	0.25
外部雑（その他）	0.25
内装・内部雑	0.25
内部窓・扉	
電気設備	0.5
給排水衛生	0.5
空調	0.5

注 部位修繕の改修範囲比率は「学校施設長寿命化計画の策定に係る解説書（文部科学省）」における部位修繕費用算出の採用比率を参考としました。

4 更新費用試算結果（維持管理費を含まない場合）

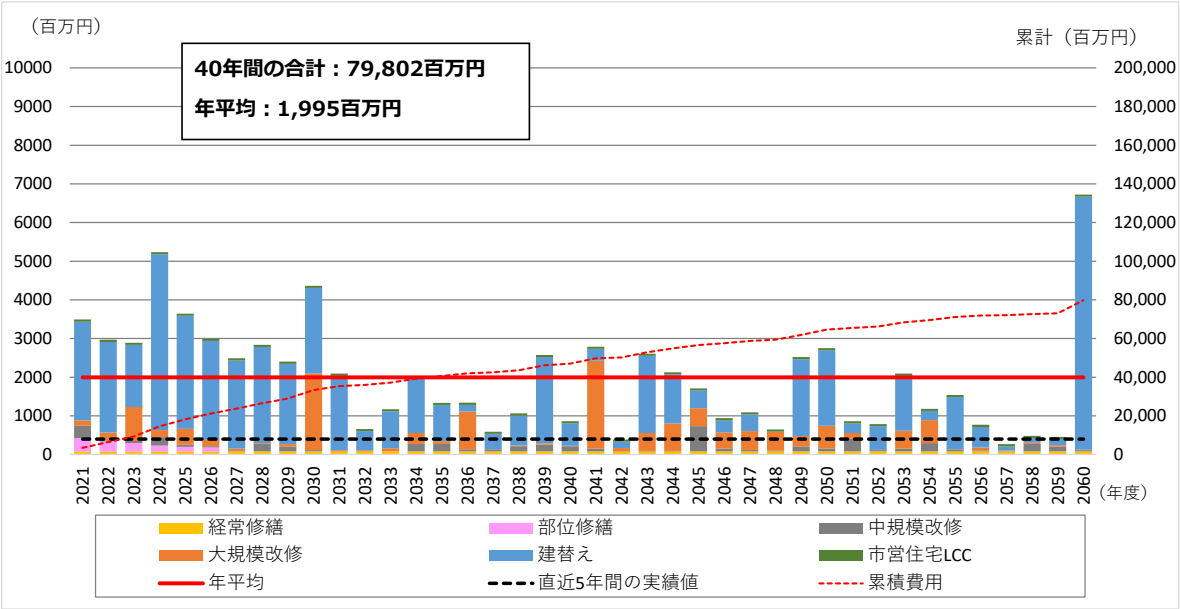
（1）公共施設

ア 従来型

本市が保有している公共施設について、今後も同規模で更新し保有し続ける場合、今後必要となる修繕・更新等費用の推計は、今後 40 年間の合計で約 798 億円、年平均約 20 億円となります（図　資-4-1）。

これは、直近５年間の実績である約 4 億円（P.23）と単純に比較すると、事業費ベースで年平均約 16 億円の増となります。

【従来型】（維持管理費を含まない）



（百万円）

	修繕・改修				建替え	市営住宅LCC	合計
	経常修繕	部位修繕	中規模改修	大規模改修			
10年以内	800	1,198	1,078	4,110	25,572	561	33,319
10年超20年以内	800	0	977	1,513	9,882	561	13,733
20年超30年以内	800	0	1,095	6,243	8,881	561	17,580
30年超40年以内	800	0	1,110	1,383	11,314	561	15,168
合計	3,200	1,198	4,260	13,249	55,649	2,244	79,800

年平均（40年間）	**1,995**

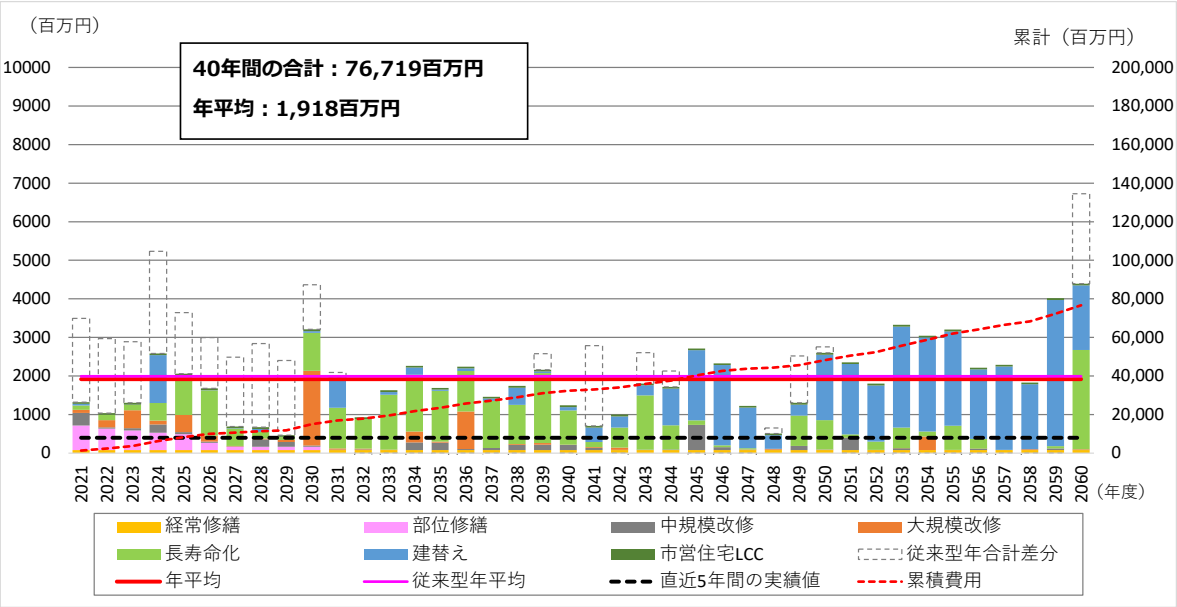
図　資-4-1　修繕・更新等費用（従来型）：公共施設

イ 長寿命化型

長寿命化を基本とした場合の修繕・更新等費用の推計は、今後 40 年間の合計で約 767 億円であり、年平均では約 19 億円となります。

これは、従来型（年平均約 20 億円 P.123）と比較すると年平均約 1 億円（約 5%）の縮減となりますが、直近５年間の実績である約 4 億円（P.23）と単純に比較すると、事業費ベースで年平均約 15 億円の増となります。

【長寿命化型】（維持管理費を含まない）



（百万円）

	修繕・改修					建替え	市営住宅LCC	合計
	部位修繕	経常修繕	中規模改修	大規模改修	長寿命化			
10年以内	800	3,087	1,078	3,462	4,728	1,421	444	15,020
10年超20年以内	800	0	907	1,410	12,013	1,747	444	17,321
20年超30年以内	800	0	940	119	4,424	9,177	444	15,904
30年超40年以内	800	0	460	397	4,470	21,903	444	28,474
合計	3,200	3,087	3,385	5,388	25,635	34,248	1,776	76,719

年平均（40年間）	**1,918**

図　資-4-2　修繕・更新等費用（長寿命化型）：公共施設

ウ 再編等の方向性反映

個別施設の再編等の方向性（P.88～98）を反映した場合の修繕・更新等費用の推計について、適正配置における面積縮減率を以下の（ⅰ）から （ⅲ） の数値で仮定して算出しました。

維持管理費を含まない場合の今後 40 年間における年平均額は、面積縮減率が最も大きい（ⅲ）（面積縮減率 50%）場合で約 15 億円となる見込みです。

これは、従来型（年平均約 20 億円 P.123）と比較すると年平均約 5 億円（約 25%）の縮減となりますが、直近５年間の実績値である約 4 億円（P.23）と単純に比較すると、事業費ベースで年平均約 11 億円の増となります。

表 資-4-1　修繕・更新等費用（再編等の方向性反映）：公共施設

【維持管理費を含まない】　（百万円）

一律縮減率	（i）15 %			（ⅱ）35 %			（ⅲ）50 %		
根拠例	総合管理計画での目標（12～15%） 30年間の人口縮減率約16%			15%と50%の中間			更新費用のギャップ（公共施設のみ。維持管理費を含む場合）：2倍→50%		
項目	面積縮減率（累計）	対策費用計（10年間）	年平均費用（10年毎）	面積縮減率（累計）	対策費用計（10年間）	年平均費用（10年毎）	面積縮減率（累計）	対策費用計（10年間）	年平均費用（10年毎）
10年間	0.2%	16,707	1,671	0.5%	16,306	1,631	0.7%	16,005	1,600
20年間	1.3%	17,499	1,750	3.0%	16,626	1,663	4.3%	15,971	1,597
30年間	4.5%	16,105	1,610	10.5%	13,423	1,342	15.0%	11,411	1,141
40年間	8.7%	22,833	2,283	20.3%	19,256	1,926	29.0%	16,573	1,657
合計	8.7%	73,144	1,829	20.3%	65,610	1,640	29.0%	59,960	1,499

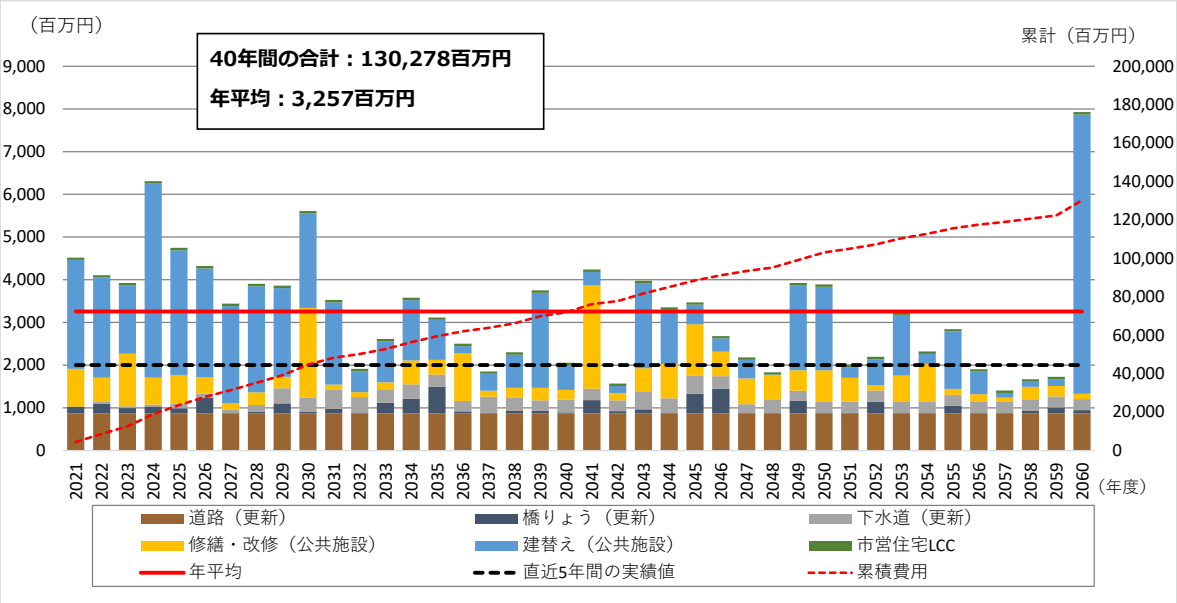
（2）インフラ施設を含めた全ての公共施設等

ア 従来型

本市の全ての公共施設等の修繕・更新等費用の推計は、今後 40 年間の合計で約 1,303 億円であり、年平均では約 33 億円となります。

これは、直近５年間の実績である約 20 億円（P.15）と単純に比較すると、事業費ベースで年間約 13 億円の増となります。

【従来型】（維持管理費を含まない）



（百万円）

	公共施設			インフラ施設			合計
	修繕・改修	建替え	市営住宅 LCC	道路（更新）	橋りょう（更新）	下水道（更新）	
10年以内	7,186	25,572	561	8,682	1,495	1,245	44,741
10年超20年以内	3,291	9,882	561	8,682	1,547	3,241	27,204
20年超30年以内	8,138	8,881	561	8,682	1,836	3,009	31,107
30年超40年以内	3,293	11,314	561	8,682	791	2,585	27,226
合計	21,908	55,649	2,244	34,728	5,669	10,080	130,278

年平均（40年間）	**3,257**

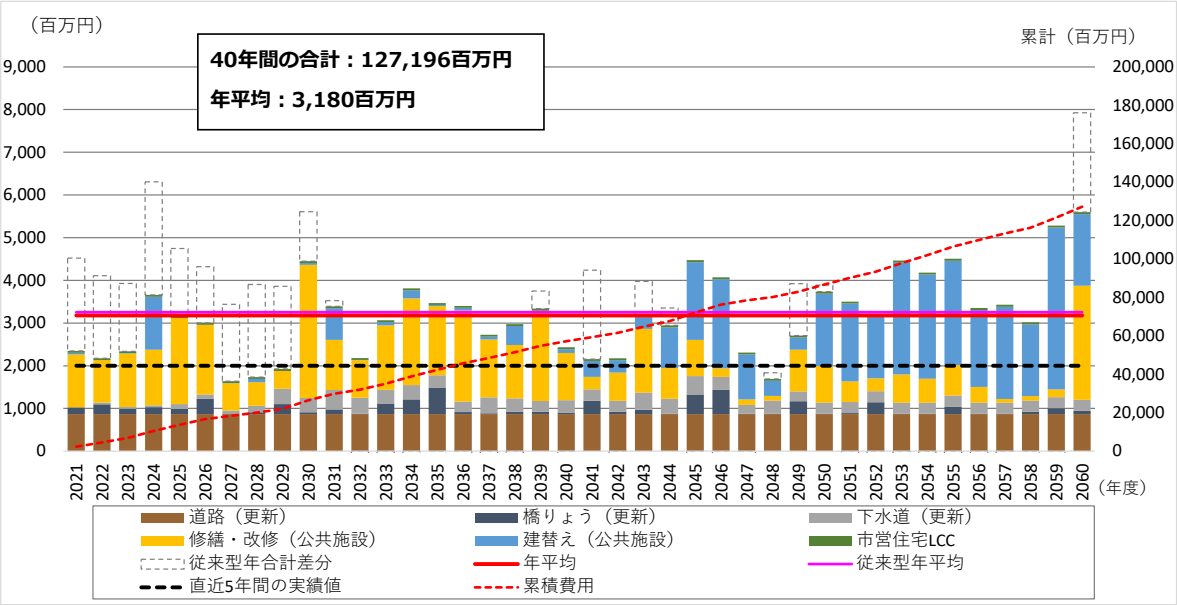
図 資-4-3　修繕・更新等費用（従来型）：インフラ施設を含めた全ての公共施設等

イ 長寿命化型

長寿命化を基本とした場合の修繕・更新等費用の推計は、今後 40 年間の合計で約 1,272 億円であり、年平均では約 32 億円となります。

これは、従来型（年平均約 33 億円 P.126）と比較すると年間約 1 億円（約 3%）の縮減となりますが、直近５年間の実績値である約 20 億円（P.15）と単純に比較すると、事業費ベースで年間約 12 億円の増となります。

【長寿命化型】（維持管理費を含まない）



（百万円）

	公共施設			インフラ施設			合計
	修繕・改修	建替え	市営住宅 LCC	道路（更新）	橋りょう（更新）	下水道（更新）	
10年以内	13,154	1,421	444	8,682	1,495	1,245	26,441
10年超20年以内	15,131	1,747	444	8,682	1,547	3,241	30,792
20年超30年以内	6,283	9,177	444	8,682	1,836	3,009	29,431
30年超40年以内	6,127	21,903	444	8,682	791	2,585	40,532
合計	40,695	34,248	1,776	34,728	5,669	10,080	127,196

年平均（40年間）	**3,180**

図 資-4-4　修繕・更新等費用（長寿命化型）：インフラ施設を含めた公共施設等

ウ 再編等の方向性反映

公共施設の試算結果 ウ．再編等の方向性反映（P.125）において、インフラ施設の維持更新費用を合算した場合の試算結果は、以下のとおりです。

維持管理費を含む今後 40 年間における年平均額は、公共施設の面積縮減率が最も大きい（iii）（面積縮減率 50%）の場合で約 28 億円となる見込みです。

これは、従来型（年平均約 44 億円 P.51）と比較すると年平均約 16 億円（約 36%）の縮減となりますが、直近 5 年間の実績である約 20 億円（P.15）と単純に比較すると、事業費ベースで年平均約 8 億円の増となります。

表 資-4-2　修繕・更新等費用（再編等の方向性反映）：インフラ施設を含めた公共施設等

【維持管理費を含まない】　（百万円）

一律縮減率	（i）15％			（ii）35％			（iii）50％		
根拠例	総合管理計画での目標（12～15%） 30年間の人口縮減率約16%			15%と50%の中間			更新費用のギャップ（公共施設のみ。維持管理費を含む場合）：2倍→50%		
項目	面積縮減率（累計）	対策費用計（10年間）	年平均費用（10年毎）	面積縮減率（累計）	対策費用計（10年間）	年平均費用（10年毎）	面積縮減率（累計）	対策費用計（10年間）	年平均費用（10年毎）
10年間	0.2%	28,130	2,813	0.5%	27,728	2,773	0.7%	27,427	2,743
20年間	1.3%	30,970	3,097	3.0%	30,097	3,010	4.3%	29,442	2,944
30年間	4.5%	29,632	2,963	10.5%	26,950	2,695	15.0%	24,938	2,494
40年間	8.7%	34,890	3,489	20.3%	31,314	3,131	29.0%	28,631	2,863
合計	8.7%	123,622	3,091	20.3%	116,088	2,902	29.0%	110,438	2,761

5 施設カルテ（書式）

施設番号		調査実施年度	2020年度	併設状況	
施設名称				所管部署	

概略位置図	外観写真
No Image	No Image

基本情報						
所在情報	所在地		敷地面積		主に接している道路	
アクセス	公共交通					
所在地区	６地区		小学校区		中学校区	
災害想定区域	浸水区域		土砂災害		その他	
法規制等	用途地域		建蔽率/容積率	／	防火地域	

施設情報						
施設分類	大分類		中分類		小分類	
施設概要	設置根拠					
	主な諸室					
建物情報	棟数		延床面積(合計)		駐車場	
所有形態	土地所有		建物所有		財産分類	
改修等	耐震基準		耐震改修実施状況		大規模改修	
その他	避難所指定		ＡＥＤ設置		ＥＶ設置	

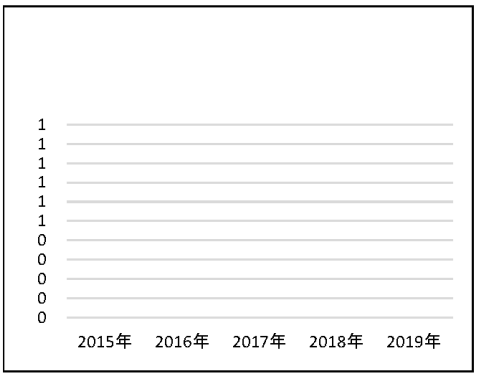
棟番号	棟名	建物用途	取得年度	経過年数	延床面積（㎡）	構造	階数 地上	階数 地下	取得価格（千円）
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
合計									0

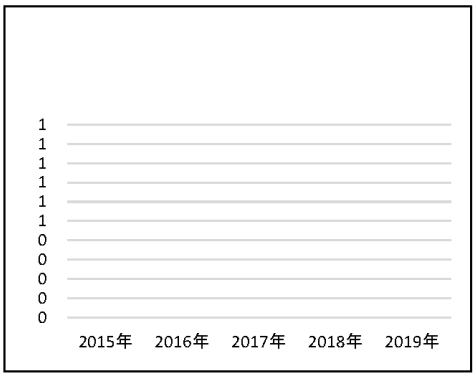
1/5

運営情報

施設運営形態		指定管理期間				
使用料徴収の有無		使用料減免基準の有無		市民以外の利用の可否		
利用者属性						
利用者属性（主な年齢階層）		15歳未満		15歳～64歳		65歳以上	（該当に○、複数可）
運営時間						
休館日						

利用数の定義（項目）	（単位）	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
年間開館日数	日					
定員等						





稼働状況	（単位）	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
1日あたり利用①						
1日あたり利用②						

財政情報

単位：円

区分		5ヶ年平均	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
運営支出	経常費用						
	業務費用						
	人件費						
	建物管理に係る人件費						
	事業運営に係る人件費						
	物件費等						
	物件費						
	光熱水費						
	燃料						
	指定管理・管理運営委託						
	保守・点検・警備・清掃等						
	その他委託料						
	使用料・賃借料						
	その他						
	維持補修費等						
	減価償却費						
	移転費用						
運営収入	経常収益						
	使用料および手数料						
	補助金収入						
	その他						
経常コスト＝経常費用－経常収益							

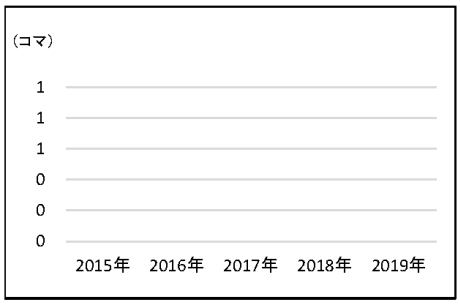
施設参考指標

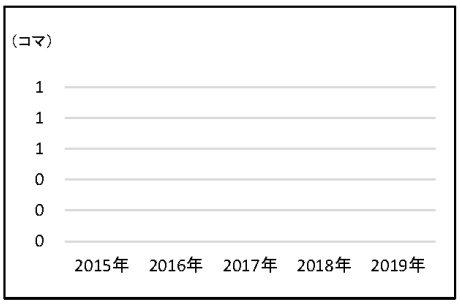
区分	5ヶ年平均	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
延床面積１㎡あたりのコスト(㎡/円)						

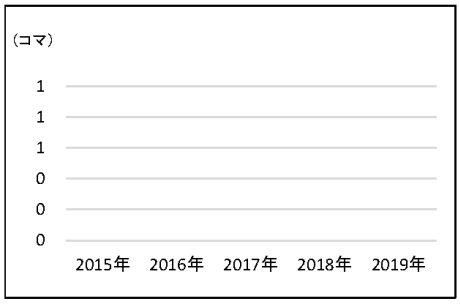
その他特記事項	

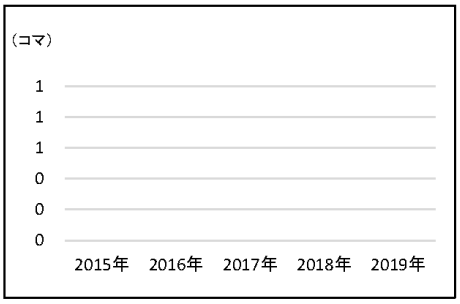
改修履歴（2000年以降の工事　※小規模修繕等は除く）		
改修実施年	改修施設及び改修内容	改修費用 （千円）

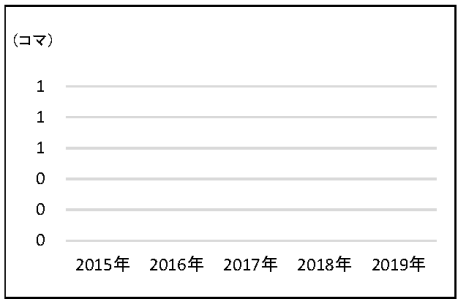
部屋別利用状況　【各年度末時点】									
	部屋名		単位	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	備考
部屋1		利用コマ数	コマ						
		利用可能コマ数	コマ						
部屋2		利用コマ数	コマ						
		利用可能コマ数	コマ						
部屋3		利用コマ数	コマ						
		利用可能コマ数	コマ						
部屋4		利用コマ数	コマ						
		利用可能コマ数	コマ						
部屋5		利用コマ数	コマ						
		利用可能コマ数	コマ						
部屋6		利用コマ数	コマ						
		利用可能コマ数	コマ						
年間利用コマ数（合計）			コマ	0	0	0	0	0	
年間利用可能コマ数（合計）			コマ	0	0	0	0	0	

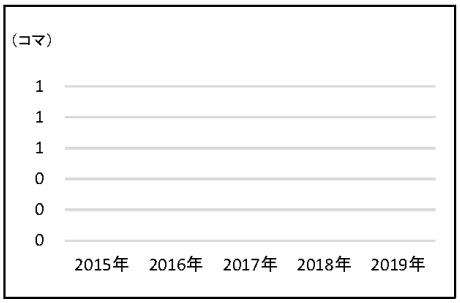












あきる野市公共施設等個別施設計画

発行年月／令和３年６月
発　　行／あきる野市
編　　集／あきる野市企画政策部企画政策課
〒１９７－０８１４
あきる野市二宮３５０
電話　０４２－５５８－１１１１（代表）